

井原市公共交通会議（第3回） 会議概要

と き 平成24年7月31日（火）

15:00~16:15

ところ 市役所 4階 大会議室1・2・3

1. 開 会

1) 会議の成立を報告

・出席者 委員 25名中 実出席 19名 代理出席 2名

2) 三宅会長あいさつ

3) 前回の会議概要説明（事務局）

2. 協 議

路線・ダイヤの見直しについて（平成24年10月改正案）

<井原あいあいバス・予約型乗合タクシー>

・事務局説明

（三宅会長） 委員のみなさんからご質問等はないか。

（委 員） 田中美術館線が嫁いらず観音線と馬越恭平線に統合されることにより、これまで田中美術館線とを乗り継いでいた人は、乗り継ぎ分の運賃が不要になり、100円で市民病院などへ行けるようになるということか。

（三宅会長） そのとおりである。

（委 員） 公共交通空白地区が井原市地域公共交通総合連携計画策定時（平成23年3月）の41地区から21地区に減少することだが、計画策定時の目標は、公共交通空白地区を「半減にする」ことであったのか、それとも「無くす」ことであったのか伺いたい。また、残りの21地区について、今後どのように対処するのか。

（事 務 局） 連携計画では、公共交通空白地区を平成25年度末までに19地区まで減らすという目標を定めている。路線・ダイヤの見直しは、今年度の見直し結果を踏まえ、来年度にさらに見直しを行う予定である。公共交通空白地区を平成25年度までに無くすことは困難であるが、引き続き、解消に向けた取組を進めていきたい。

（三宅会長） 公共交通空白地区については、最終的に「無くす」ことを目指して取り組んでほしい。需要があるすべての地域に予約型乗合タクシーを導入することができれば、公共交通空白地区の解消は可能であると思う。

（委 員） 感想であるが、井原あいあいバス（井原地区）の全路線・全便が市中心部を経由することは、利用の拡大につながると思う。また、芳井支所のロビーを待合室として活用することは、バス利用を通じたお年寄り同士のふれあいの機会づくりにつながると思う。さらに、市民病院を通るすべてのバスが玄関前で乗り降りできるようになることは、病院の利用者に大変喜ばれると思う。アンケートなどを通じて効果を検証し、来年度に見直しを行うことで、さらによくなると思う。

（三宅会長） 今回の見直しにより乗り継ぎ拠点となる美星支所についても、芳井支所と同様に交流の場としてご活用いただきたい。また、市民病院玄関前への乗り入れについても施設の一部改修を予定している。これらの乗り継ぎ拠点の整備の一部には岡山県の補助制度を活用させていただいている。

なお、先ほどご意見をいただいた委員は、NPO法人を立ち上げ、美星地区における福祉有償運送に携わっておられる。美星地区の路線バス、井原あいあいバス

及びスクールバス一般混乗路線を補完するかたちで、きめ細かい計画に基づいた福祉有償運送に取り組んでおられることを、この場を借りてご紹介したい。

- (委員) 住民への周知方法について伺いたい。
- (事務局) 広報誌、ケーブルテレビなどによる市の広報や、各地域、高校などへ出向いての説明会を予定している。
- (三宅会長) 市民病院や支所を経由することについて、路線図や時刻表によりわかりやすく表示してほしい。また、支所にチラシを置くなど、利用者からのちょっとした問い合わせに対応できるようにしてほしい。
- (委員) 福祉的な観点から、障害のある方の移動手段の確保も重要だと思う。今回の見直しの中ですべて対応できるとは思えないが、市としての考えを伺いたい。
- (事務局) 連携計画においては、福祉運送は別枠に位置付けた上で計画を策定しており、まずは、路線バス、井原あいあいバス、スクールバス、予約型乗合タクシーといった生活交通の維持・改善による公共交通の充実を図っているところである。市としては、福祉基金助成事業によるタクシー初乗り運賃の助成、先ほどご紹介のあった福祉有償運送への補助を行っており、民間のタクシー事業者が保有する福祉タクシーもご活用いただいている。今後、公共交通の充実が図られた後に、福祉運送も含めた実態を再度研究することが必要と考えている。
- (三宅会長) 高齢者や体の不自由な方を対象としたバス・タクシー代の助成は、タクシー券やバス券を配付するかたちで行っている。平成23年度はタクシー券が46%、バス券が56%利用されており、それぞれの助成額は779万4千円、21万9千円である。この取組は、公共交通会議での検討事項に先駆けて実施しており、今後も続けていきたいと考えている。
- (委員) 路線の見直しにより、利用者の乗り間違えが懸念される。利用者への周知にあたり工夫する点について、考えを伺いたい。
- (事務局) 運行開始までにバス事業者と調整し、行き先と時刻をわかりやすく表示したい。また、「北条早雲線」といった路線名だけでなく、「荏原方面」など、運行経路がわかるよう改善できればと考えている。
- (三宅会長) ほかにご質問等はないか。
ご質問等がなければ、原案のとおり承認してよいか。

委員拍手（協議事項承認）

3. その他

- (委員) 井原鉄道では、お盆の前後を含めた8月11日～19日の9日間（平日を含む）においてもスーパーホリデーパスを利用できるので、ぜひご利用いただきたい。また、8月1日から、「おかやま愛カード」または「運転経歴証明書（岡山県・広島県）」を提示した高齢者の運賃を半額とするサービスを始める。これらの取組を積極的にPRしているところであり、委員の皆様にもご協力をお願いしたい。
- (三宅会長) 井原線振興対策協議会では、井原線を利用する10人以上の団体への運賃等の補助を行っている。これらの取組もぜひ活用し、井原線にご乗車いただきたい。

4. 閉会

仁科副会長あいさつ